

議提第2号

県道312号線の延伸及び県道311号線の整備を求める意見書

会議規則第14条の規定により、県道312号線の延伸及び県道311号線の整備を求める意見書を次のとおり提出する。

平成26年3月17日 提出

提出者	北本市議会議員	岸	昭二
賛成者	北本市議会議員	湯澤	美恵子
賛成者	北本市議会議員	中村	洋子
賛成者	北本市議会議員	高橋	伸治
賛成者	北本市議会議員	工藤	日出夫
賛成者	北本市議会議員	大嶋	達巳
賛成者	北本市議会議員	滝瀬	光一
賛成者	北本市議会議員	渡邊	良太
賛成者	北本市議会議員	桂	祐司
賛成者	北本市議会議員	現王園	孝昭
賛成者	北本市議会議員	大澤	芳秋
賛成者	北本市議会議員	保角	美代
賛成者	北本市議会議員	黒澤	健一
賛成者	北本市議会議員	加藤	勝明
賛成者	北本市議会議員	金子	眞理子
賛成者	北本市議会議員	高橋	節子
賛成者	北本市議会議員	島野	和夫
賛成者	北本市議会議員	横山	功
賛成者	北本市議会議員	伊藤	堅治

北本市議会議長 福島忠夫 様

県道312号線の延伸及び県道311号線の整備を求める意見書

県内道路交通において、東西軸の整備が課題である中、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)は、平成26年度の開通を目指し整備が進められており、北本市周辺では桶川加納インターチェンジの開設が予定されている。また、平成23年度には、上尾道路の二期区間が事業化され、本市における広域的な幹線道路の整備が着々と進んできている。

このように埼玉県にとっても重要な幹線道路の整備に伴い、北本市内においては、桶川加納インターチェンジを利用する交通量の増加に加え、企業や流通関連施設が進出してきていることから、市内の通過交通量が増え、児童生徒の通学時の危険性が高まる等、周辺地域への影響が懸念されている。

県道312号線(県道下石戸上菖蒲線)は、県道さいたま鴻巣線から国道17号までの区間が整備され、本市の東西交通体系の機能が確保され、利便性の向上が図られている。今後の北本市における東西方向の交通のさらなる円滑化を図るため、県道312号線の国道17号から県道311号線(県道蓮田鴻巣線)までの延伸を要望する。

また、県道311号線についても桶川加納インターチェンジからの流入交通量の増加が想定されることから、県道311号線の歩道整備及び県道311号線と延伸する県道312号線の交差点整備についても合わせて整備するように強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

提出先

埼玉県知事